

あつま 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ①第20回集まりオリンピック開催／厚真中学校陸上部の活躍
- ②あつま歌謡ステージ開催／少年の主張／イングリッシュキャンプ
- ③国立アイヌ民族博物館（ウポポイ）第7回特別展示／8月定例教育委員会／健康ふれあいマラソン大会
- ④厚真町体育協会「優秀競技者表彰」
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動報告

第55回 町民体育祭 第20回集まりオリンピック開催

8月20日（日）、4年ぶりの開催となる「第20回集まりオリンピック」が、かしわ公園野球場で行われ、12自治会、486人が参加しました。第20回の記念大会となる今年は、特別ゲストにオリンピックの元バスケットボール選手の折茂武彦さん、元女子バレーボール選手の成田郁久美さん、元スピードスケート選手の鈴木靖さんと女子サッカーチームのノルディーア北海道の皆さんをお招きしました。

新種目を含む12種目に自治会の助っ人等で参加したゲストたちは、持ち前の運動能力を發揮した活躍をみせ、大いに盛り上がりました。ゲストによるトークショーでは、各スポーツ界のお話や活動紹介について、スポーツ交流イベントでは、元オリンピックと参加者が一緒にプレーする貴重な経験をしました。また参加者には、第20回の記念品として、「あつまるくん」のタンブラーが渡されました。第20回集まりオリンピックの詳細については、秋発行の生涯学習だより特別号で紹介予定です。

自治会対抗種目の結果は下記のとおりです。

- | | | | |
|---------------|-------|-------|--------|
| 【ムカデ大レース】 | ①東 町 | ②上厚真 | ③新町B |
| 【ダービー】 | ①幌 里 | ②東 町 | ③上厚真 |
| 【チャレンジ・ザ・ギネス】 | ①東 町 | ②新 町 | ③宇 隆 |
| 【だいにっふいで】 | ①軽 舞 | ②上厚真A | ③ルーラルB |
| 【玉入れ“GOLDEN”】 | ①本郷団地 | ②上厚真B | ③東 町 |
| 【混合年代別リレー】 | ①新 町 | ②西 町 | ③上厚真B |



↑ 第20回記念品



厚真中の大垣さん・中島さんが全国大会で大活躍!!

令和5年8月22日～25日に愛媛県総合運動公園陸上競技場で行われた令和5年度全国中学校体育大会第50回全日本中学校陸上競技選手権大会に、厚真中学校3年生の大垣尊良さん（豊沢）が男子砲丸投に、同じく3年生の中島花奏さん（表町）が女子砲丸投に出場しました。

大垣さんは自身の持つ北海道中学記録に迫る16m53cmを記録し、この種目北海道勢として初の優勝を飾りました。

中島さんは、中学1年生から希少な「回転投法」の技術に取り組み、この種目女子では史上初となる回転投法での出場を果たしました。

2人に指導をした厚真中学校部活動指導員の伴俊行さん（新町）は、「2人とも全国の舞台で物怖じせず堂々と競技をして、心の強さに関心しました。今後が楽しみです」と話していました。



初開催！大盛況のあつま歌謡ステージ！

厚真町文化協会は、8月19日（土）に厚真町総合福祉センターで、あつま歌謡ステージを開催しました。例年は、11月に行われる厚真町文化祭で自慢の歌声を披露していましたが、新型コロナウイルス感染症等の影響もあり、発表を控えていました。今年度からは、町内歌謡サークルの要望を受け、文化祭とは切り離し、歌に特化したイベントとして実現しました。

当日は、出演者約30人のほか特別ゲストとして宮坂町長や厚真町議会議員の方々の出演、キングレコード所属の歌手である野村吉文さんを招いた特別ステージなど、盛りだくさんの内容で、観覧者を含め、延べ120人の来場がありました。参加者からは「とても楽しかったので来年度もぜひやってほしい」という声が多く聞かれ、次回につながる良い機会になりました。



←特別ゲスト
宮坂町長



野村吉文さん→
特別ステージ

厚南中学校3年笠原桜空さん 少年の主張胆振地区大会で最優秀賞の快挙！全道大会に出場！

7月19日（水）、胆振総合振興局で開催された「令和5年度少年の主張胆振地区大会」において、厚南中学校3年の笠原桜空さんが厚真町代表として出場しました。北海道胆振東部地震の経験で笠原さんが気付いた「当たり前」は「誰かのおかげ」をキーワードに主張を行い、見事、最優秀賞を受賞しました。昨年度の厚真町文化祭に合わせて開催された「中学生・高生意見発表会兼代表選考会」で代表に選ばれた笠原さんは、この胆振地区大会に向けてさらに練習を重ね、本番当日も身振り手振りを交えながら、堂々と主張を行っていました。笠原さんは、9月8日（金）に札幌市かでのホールで行われた全道大会にも出場し、優秀賞の好成績を残しました。この経験を今後の人生の様々な場面につなげていってほしいと思います。



全道大会での様子

「思いが伝わるのはうれしい！」「不思議と英語が聞き取れるようになってきた」 ENGLISH CAMP全日程終了

教育委員会で開催している「厚真町イングリッシュキャンプ」の全4日程が終了しました。延べ36人の中高生が参加し、厚真町にいながら、「日本語が通じない世界」での様々な活動を体験しました。

先月号で紹介した活動以外に、「もしも外国でお財布を盗まれたら？」「もしも外国で体調が悪くなってしまったら？」という状況を作り出し、警察署に行って自分のお財布を取り戻す、病院へ行って自分の症状を説明し、薬を処方してもらうなど、困った状況をどのように自分の力で乗り越えていくのかという体験活動を行いました。参加者は、相手の目を見て、身振り手振りや知っている英単語を並べ、自分の思いを伝えようとする姿がとても印象的でした。1日目の夕食は、アクアパッツァ、パエリアなどの外国の料理を英語のレシピを見ながら、ALTと一緒に作り、おいしい夕食の時間になりました。

このイングリッシュキャンプを終えて、生徒からは「1日目と2日目で聞き取れる英語の量が増えていることに気が付いて自分自身すごく驚いた」「普段会わないような人とも関わることができてすごく楽しかった」と感想が聞かれ、また一つ、自信をもって英語に取り組むきっかけとなる事業になりました。



←警察署でのやりとり



病院での→やりとり



夕食づくりの様子

厚真町の出土品が 国立アイヌ民族博物館（ウポポイ）特別展に出品

9月16日（土）から始まる白老町にある国立アイヌ民族博物館（ウポポイ）の第7回特別展示「考古学と歴史学からみるアイヌ史展 -19世紀までの軌跡-」にて、厚真町幌内地区や富里地区で発掘された先住民族アイヌの方々の貴重な出土品約40点が展示されることとなりました。

文字を必要としなかったアイヌ民族社会の歴史は、土の中から発掘された考古資料で生活、文化、交易を語り、18世紀以降は本州からの和人が残した絵画資料や古文書からその歴史などをたどります。

今回、本州の関連資料や北海道内の貴重な第一級の資料約200点が展示され、厚真町からの出土品も展示されます。脈々と続く北海道やその周辺地域で育まれた先住民族アイヌの歴史について、また、常設展示の今に伝わるアイヌ文化について、相互理解、共に歩む多種多様で豊かな北海道の未来への学びの場として、ぜひ、ウポポイへ訪れ厚真町からの出土品を探してみてください。

国立アイヌ民族博物館 第7回特別展示

・期間

9月16日（土）～11月19日（日）

※休館日：毎週月曜日

※開館時間・休館日の詳細はウポポイHPでご確認願います。



ウポポイHP
特別展示
QRコード

・場所

国立アイヌ民族博物館 2階特別展示室

・入場料

大人：博物館 1,200円＋特別展 300円

※インターネットでの事前予約をおすすめします。

・その他

ギャラリートークなどのイベントも実施しております。詳しくはウポポイ特別展HPやポスター等をご覧ください。



約1,000年前の儀礼場跡出土遺物
道内最古級の儀礼カムイノミの痕跡



全国の研究者も注目の約350年前の縫い針の束

8月定例教育委員会

8月31日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

◆報告事項

令和4年度会計決算審査（本審査）について／厚真町教育研究所第2回運営委員会について／子ども家庭支援員の教育委員会配置について／第1回小中校生徒指導連絡協議会について／あつま歌謡ステージ／第20回集まりピック／他11件

◆議案

令和6年度使用教科書図書採択について／厚真町いじめ防止基本方針の一部改訂について

◆協議

教育委員会の活動状況に関する点検・評価について／他1件

◆その他

厚真高校陸上部インターハイ出場／熱中症アラートへの教育委員会の対応について／他2件

★問合せ

教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

健康ふれあいマラソン大会

～第23回～

日時 令和5年10月9日（月）

開会式：午前9時30分

場所 厚真中学校陸上競技場周辺道路
※昨年度の場所から変更になっています

参加料 無料

参加資格 厚真町民及び町内に勤務先を有する方

参加方法 9月29日（金）までに下記連絡先へ電話でお申し込みください

その他 ・参加部門などの詳細に関しては、全戸配布のチラシをご覧ください。

【申込み・問合せ】

厚真町スポーツセンター ☎27-3775

お詫びと訂正

8月号にて紹介した「詩吟・吟舞同好会」の記事にてイベント主催となる団体の名称に間違いがありました。正しくは「聖月流日本吟剣詩舞道会厚真支部」となります。お詫びして訂正いたします。

優秀競技者として6人を表彰

陸上、野球、スケート、空手の4競技で昨年度全国大会へ

厚真町体育協会（吉岡茂樹会長）では、令和5年度の優秀競技者の受賞者を決定しました。

優秀競技者表彰は、町民が前年度において全国規模の大会に出場し活躍した選手を讃えるもので、本年度は4競技6人の方々を表彰。表彰は、8月20日に開催された集まりンピック（町民体育祭）の開会式で、表彰者に会長から賞状などが手渡され、会場から祝福の拍手が送られました。

今後も表彰された選手達や本町の子ども達が、さまざまな競技のステージで活躍することを期待しています。（敬称は略します）

【陸上競技】

▽川村 羽海（かわむらうみ）
（大会出場当時・北海道幕別清陵高等学校1年・上厚

真在住）

令和4年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会・秩父宮賜杯第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会（高知県鳴門市）女子円盤投げに出場し第5位に入賞

第77回国民体育大会陸上競技大会（栃木県宇都宮市）女子少年B円盤投げに出場し第2位
JOCジュニアオリンピック第53回U16陸上競技大会（愛媛県松山市）女子U16円盤投げに出場し第1位

▽兼本 洸埜（かねもとあきや）

（大会出場当時・北海道厚真高等学校1年・鯉沼在住）
第77回国民体育大会陸上競技大会（栃木県宇都宮市）男子少年B円盤投げに出場し第3位

JOCジュニアオリンピック第53回U16陸上競技大会（愛媛県松山市）男子U16砲丸投げに出場し第22位

▽大垣 尊良（おおがきたから）
（大会出場当時・厚真中学校2年・豊沢在住）

令和4年度全国中学校体育大会・第49回全日本中学校陸上競技選手権大会（福島県福島市）男子砲丸投げに出場し第9位
JOCジュニアオリンピック第53回U16陸上競技大会（愛媛県松山市）男子U16砲丸投げに出場し第27位

【野球競技】

▽佐藤 遥（さとうはるか）
（大会出場当時・厚真中央小学校6年・新町在住）
第13回西日本選抜女子

学童野球岡山大大会（岡山県倉敷市）に北海道スノーホワイトの一員として出場し優勝

【スケート競技】

▽北島 未聖（きたじまみさと）
（大会出場当時・厚南中学校2年・軽舞在住）

令和4年度全国中学校体育大会・第43回全国中学校スケート大会（長野県長野市）女子1500mに出場し第37位、同3000mに出場し第23位

【空手競技】

▽幅田 洋司（はばたようじ）
（大会出場当時・最強塾塾長44歳・表町在住）
第2回JKJO全日本シニア空手道選手権大会（大阪府門真市）40〜47歳軽量級（70キロ未満）に出場し優勝



▲幅田 洋司



▼北島 未聖



▲佐藤 遥

▼川村羽海



▼大垣 尊良



▲兼本 洸埜



▼川村 羽海

図書室だより



とうか 灯火親しむべし

～秋の夜長を楽しもう～



朝晩の吹く風が涼しくなり、窓の外では虫の鳴き声が聞こえるようになりました。日が暮れるのも早くなり、家の中でゆっくり過ごす時間も増えてきたのではないのでしょうか。来年へ向けての庭仕事や、長い冬を迎える準備などで、役に立ちそうな本を選んでみました。ぜひ、お手に取って読んでみてください。

冬の運動不足を解消する

- ◆ 「医者に歩きなさい」と言われたら読む本
- ◆ メンタル体操
- ◆ くずしヨガ

それぞれの本に、5分程度でできるストレッチが載っています。自分の体調にあった難易度でお試してください。

畑の実りを保存食にする

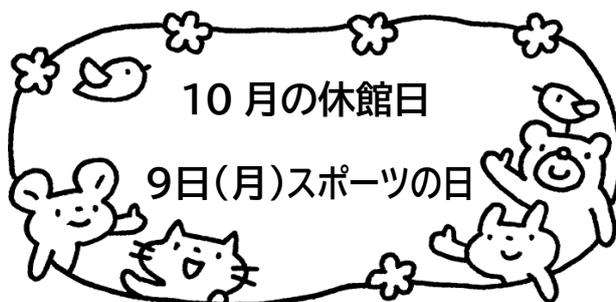
- ◆ 「ガラスびん」で作る、おすそわけの保存食の本
- ◆ 毎日おいしい自家製びん詰め
- ◆ わたしにとっておき常備菜

春から秋にかけて収穫した野菜を冬の間楽しむことができる、びん詰め作りに挑戦してみませんか？

長編小説に挑戦する

- ◆ 十二国記 小野不由美著 現在16巻
- ◆ 屍鬼 小野不由美著 2段組み、上下巻
- ◆ チーム・オベリベリ 乃南アサ著 667P

この他にもまだまだあります。貸出中の本は予約できますので、カウンターまでお申込ください。



? 図書フェスティバル開催決定 !

今年も11月3日の町民文化祭に併せて、厚真町青少年センターで開催します。催し物などの詳細は次号発表！

来年にむけて、ガーデニング計画を立ててみる

- ◆ 小さな庭を自分でつくる簡単アイデア
- ◆ 庭づくりDIYの基本
- ◆ 北海道で育てるバラ

つるバラに囲まれた庭も、日本庭園のように刈り込まれた庭も素敵ですね。

脳トレで頭を鍛える

- ◆ 暇な人、謎解きでもしませんか？
- ◆ 脳を鍛える！謎解き100連発
- ◆ 脳を若返らせるトレーニングクイズ 276

頭を柔らかくして考える問題から、シニア向けの問題まで各種謎解きそろっています。

- 青少年センター図書室開館時間
 - 9時00分～17時00分(月・水・金・土・日)
 - 9時00分～19時00分(火・木)
 - ※祝日、年末年始は休館となります。
- 厚南会館図書室
 - 9時00分～17時00分(月～日)
 - ※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

10月の「おはなしのびっ子」による絵本の読み聞かせは、
26日(木) 10時00分から10時30分まで
場所：厚真子育て支援センター です

☆ 放課後子ども教室活動報告 ☆

お盆を過ぎると日差しはあっても秋の風、そんな北海道には珍しい残暑。9月になっても真夏日並みの気温が待っているとは想像しがたく、窓を開け、扇風機をフル稼働させる毎日でした。夏休みが明け、2学期が始まってすぐに熱中症の危険を表す警戒情報が発令され、子ども教室の活動もお休みに。これまで10年以上活動が続けてきましたが、暑さで活動がお休みになることは初めてです。活動が再開されてからは、こまめに水分をとり、子どもたちの健康状態に注意を払いながら、ゆったりとしたペースでプログラムを進めました。

気温が高い日が続く日々でしたが、暑いからこそ楽しみなのが水遊びです。子ども教室では、例年、2学期のスタートにプール遊びのプログラムを実施しています。プールの水も随分と温まっていましたが、子どもたちは「気持ちいい!」と大きなしぶきを立てて水遊びを楽しんでいました。定番の水中ジャンケンやオニゴッコのあと、スタッフ考案のビート板を使ったオセロゲームなどのプログラムを実施。水の中を走ったり、泳いだり、潜ったり、プール遊びの面白さを色々な活動を織り交ぜて体験します。自由時間では、用意したライフジャケットを着て水面をプカプカ浮いてみたり、騎馬戦が始まったり、思い思いに過ごしました。昨年までは顔を水につけるのが怖かったという子が、今年は泳げるようになったと笑顔で報告をしてくれました。「見ててね!」と言って水中メガネを装着し、スッと体を伸ばして泳ぎ出します。バタ足も上手に、長い距離を泳げるようになっていました。年に一度のプログラムであっても、こうした子どもたちの成長を感じられる機会に恵まれています。

子どもたちから人気のプログラムのひとつに、地元の食材を活用したおやつづくりがあります。今回は7月に特別教室で摘みとり、冷凍保存していたハスカップを使ったおやつをつくりました。食パンを油で揚げ焼きにし、ハスカップソースを添えていただきます。ハスカップソースの他に、町内の農家さんで生産された黒仙石大豆でつくったきな粉も用意しました。出来上がったおやつを頬張る顔は、みんな笑顔です。「美味しかったから、おうちでもつくりたい」と材料や作り方をメモしていく子もいました。地元の地域資源に触れる小さな機会ですが、大切にしていきたい活動です。

